

一般質問・質疑の概要

平成26年9月定例会

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
1	質問 (総括質問)	8 尾西 雅代	<p>1. 国内の土砂災害から学ぶ野々市市の防災</p> <p>①市の防災訓練が行われたが、訓練の状況と成果等についてどうだったか問う</p> <p>②定められている災害弔慰金、災害援護資金の貸付額 ・支給額はどれほどですか ・どの様な手続きで申請したらよいですか ・申請から支給まではどれくらいかかりますか</p> <p>③想定される救済の範囲とその水準についてお考えをお聞かせください</p> <p>2. 学校プールの早期改修を求める</p> <p>①経年劣化が進みつつある学校プールについて父兄の頑張りだけでは追いつかない現状です。 安全であるべき教育環境の早期対策をご検討いただけませんか</p>
2	質問 (一問一答)	1 西本 政之	<p>I. 新教育委員会制度について</p> <p>①「改正地方教育行政法」について、特に総合教育会議と教育の政治的中立性確保について、市長の考えを伺う。</p> <p>II. 公共施設等総合管理計画について</p> <p>①計画策定の進捗状況を伺う。</p> <p>②公共施設等の情報を管理・集約する部署を設置して取り組むべきではないか。</p> <p>③議会や住民への情報提供を行いつつ策定せよ。</p> <p>III. 公立松任石川中央病院の第5次増改築について</p> <p>①複合型福祉施設が増築される。野々市市民の優先入所枠はあるか。</p>
3	質問 (一問一答)	5 辻 信行	<p>1. 自転車通行帯設置について</p> <p>①本市において相当数の自転車通学があります。 自転車事故、歩行者事故は平成18年、19年と比較して、半減しておりますが全国での比率とほぼ同じであります。近年自転車事故で死亡事故はありませんが、自転車事故は将来を担う子どもたちが人生に大きな影響を与えかねない事故に遭う確率がとても高いと思います。この状況をどの様に捉えるべきかお尋ね致します。</p> <p>②今後の人口増加と高齢者増加傾向を考えますと、明倫高校周辺に自転車通行帯を取り入れる事を検討していただきたい。</p> <p>2. 街灯のLED照明設備交換について</p> <p>市の総合計画第二次実施計画の推進項目には、地球温暖化防止の取り組みにおいて、市民と行政が共に進めるエコライフ推進実施内容で、24年度、25年度とも当初の計画から遅れているとなっております。 本市において地球環境へ負荷の少ないLED防犯灯の設置を促進して、省エネ・節電プランの取り組みを進める考えはありませんかお尋ね致します。</p>
4	質問 (一問一答)	12 大東 和美	<p>1. 野々市市中央地区土地利用構想に関する公共施設の機能整理の必要性</p> <p>－ 1 青少年活動支援の視点から学習スペースの提案</p> <p>－ 2 職員の研修費の必要性</p> <p>－ 3 図書館審議会等では住宅環境の問題は議論されているか</p> <p>－ 4 PFI事業、指定管理、直轄など役割を細分化して発注することを提案</p> <p>2. 行政サービスコストからみる事業改革</p> <p>スポーツ施設の民間活用を提案</p> <p>3. 先進的な取り組みで、防災、減災を</p> <p>－ 1 豪雨対策について野々市市の現状と今後の課題は</p> <p>－ 2 8月集中豪雨による市内2カ所の被害地域の復旧と対策は</p> <p>4. 平成27年度スタートの子ども子育て新制度に向けた取り組み</p> <p>－ 1 「子ども子育て会議」のメンバー構成は</p> <p>－ 2 「子ども子育て会議」の議論内容及び市の現在と将来についての議論は</p> <p>5. 地域包括ケアシステムに向けた取り組み</p> <p>高齢者ボランティア（地域活動）ポイント制度を提案</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
5	質問 (一問一答)	16 岩見 博	<p>I. 市民のくらしの実態について</p> <p>1. 4月から6月期のGDPが深刻な落ち込みとなった大きな要因としてGDPの6割を占める個人消費の落ち込みがある。私が行っている市民アンケートでも6割の市民がくらし向きが「苦しくなった」と回答し、その原因を「物価の値上がり」との回答が7割にも達している。また、66%が「これまでより財布のひもが固くなった」と回答している。こうした市民のくらしの実態について市長はどう受け止めるか。</p> <p>II. 少子化対策、子育て支援策について</p> <p>1. 私が行っている市民アンケートで、子どもが4人いる30代女性は、「住みやすさ3位の割にはそんなに住みやすいとは思わない。若い人が多い割には子育て支援が他市町村より遅れている。少子化が進むのも無理ないと感じる。もっと子育て支援や教育に力を入れて」「保育料の3人目以降無料についても18歳未満の子供の数で決めてほしい」と書いてきている。ほかにも同様の声があるが、こうした市民の声にどう応えるのか。また、市長の子育て支援策を聞く。</p> <p>III. 子ども子育て支援新制度について</p> <p>1. 新制度の保護者説明会は行われたのか。保護者の理解が進まないまま新制度が実施されれば、様々な問題が噴出することが予想に難くないと思うが、それも仕方がないということにするのか。</p> <p>2. 地域型保育の保育従事者すべてを保育士有資格者とすべきではないか。また、看護師・保健師は保育士と違うのではないか。</p> <p>3. どの子ども等しく保育を受けられるようにすべきで、生活困窮世帯の児童が経済的事由で保育を受ける権利が制限されるようなことがあってはならない。保育料の上乗せ徴収やオプション保育料は厳しく制限すべきではないか。また、市独自の保育料軽減策はどうなるのか。</p> <p>4. 学童保育における児童一人当たりの専用面積、及び一施設児童数40人とする実施目標年度を明確にする必要があるのではないか。</p> <p>IV. 市立保育園の民営化中止を</p> <p>1. 市立保育園の民営化は保育に対する公的責任を果たしているとはいえない。これ以上の民営化は行うな。</p> <p>V. 新図書館建設計画について</p> <p>1. 幅広く市民の声を聴き、反映した図書館となるようにしなければならないと思うが、そうした考えはあるか。</p> <p>2. PFI事業とした場合、SPC参加企業のいずれかが倒産、あるいは撤退した場合のリスクは誰が負う契約になるのか。</p> <p>3. PFI事業で、VFM効果に人件費の削減があるが、あらたな公的ワーキングプアを拡大するという認識は持っているか。</p> <p>4. 図書館長公募の考えはないのか。</p>